

- 01 概要
- 02 オープンハイブリッドの理由
- 03 ビジネス・ケース
- 04 お客様事例
- 05 IBM をお勧めする理由 –
オープン・ハイブリッドクラウド
における違い

オープン・ハイブリッド クラウド戦略による ITのモダナイゼーション



現代の生活は複雑で、クラウドは私たちをそのすべてに結びつけています。オープン・ハイブリッドクラウド・アプローチをIT戦略の中心に据えることで、より実りある未来につなげることができます。



01

イノベーション、
セキュリティー、
スピードについては？
はい、もちろん。

「競争上の優位性を実現するための鍵となるのは、オープン・スタンダードに基づいた、ハイブリッドクラウド・インフラストラクチャーです。」³

今日のビジネスはダイナミックで複雑であり、ITリーダーも、ダイナミックで複雑な課題を抱えています。柔軟性を兼ね備えた革新性とスピード、俊敏性、セキュリティーとのバランスを取り、より急増するワークロード、相互依存するアプリケーション、エッジでのより多くのデータに適合し、お客様、パートナー、従業員をよりよく結びつけることができるIT環境を構築する必要があります。このような課題を抱える中、Forrester Consultingによる最新の調査によると、「調査対象のITリーダーのうち、増大するアプリケーション・ワークロード要件をサポートする組織について、現在のインフラストラクチャーの能力に十分に自信を持っていると回答したのはわずか 21%」という結果が出ているのも不思議ではありません。¹

ITリーダーの場合、オンプレミスのITインフラストラクチャーに加えて、パブリックおよびプライベートクラウドも混在させて保有している可能性があります。お客様は必ずといっていいほど複数のクラウド・プロバイダーを通じて、マルチクラウド環境を構築しています。マルチクラウド環境とITインフラストラクチャー(システム、サービス、ストレージを含む)とのフル・スタックの相乗効果がハイブリッドクラウドです。

オープン・ハイブリッドクラウド環境は、オープンソース・アーキテクチャー上に構築されます。ITアーキテクチャー内で作業することで、どのアーキテクチャー・タイプでも柔軟性に運用できます。オープン型を使用すると、オンプレミスのインフラストラクチャーを使用して、複数のクラウド・プロパティを調整し、今日のビジネス・ニーズに合わせて最適化された統合環境を構築することができ、投資から最大の価値を引き出すことができます。Red Hat®のレポート *The State of Enterprise Open Source* で 2021 年に調査された約1,300人のITリーダーのうち、「82%がオープンソース・コミュニティに貢献するベンダーを選択する可能性が高い」と述べています。²

02

オープン・ハイブリッドの理由

「コカ・コーラ・ヨーロッパ・パートナーズ社(CCEP)...
お客様は、IBMとの複数年契約を締結して、オープン・ハイブリッドクラウド環境に向けて、その変革を加速しました。⁴



オープン・ハイブリッドクラウド戦略によるITのモダナイゼーション

ハイブリッドクラウドにおける価値提案は、一連の漸進的なステップを通じて、変革の価値を利用可能にすることができるという考えに基づいています。ハイブリッドへの移行を選択することで、既存の投資を基に、パブリッククラウド上で完全な再構築を待つことなく、多くの場合はオンプレミスからスタートし、クラウドのメリットを段階的に獲得することができるようになります。さらに、オープンハイブリッドクラウド・アプローチを使用することで、サイロ化によってプロセスとデータの接続に現在制約がある可能性がある場合の価値を有効化することができます。

オープン・ハイブリッドクラウド・アプローチにおける価値の主な源は、次の5つの主要なカテゴリーに由来しています。

1. ビジネス加速の向上
2. 開発者の生産性の向上
3. インフラストラクチャーの効率性の向上
4. リスク・コンプライアンス管理の向上
5. 長期的・戦略的柔軟性

IBMが委託した調査には、さまざまなレベルのハイブリッド・マルチクラウドを導入している30以上の主要組織が参加しました。主な結果として、パブリッククラウドをサイロ化で運用するよりも、ハイブリッドクラウド・プラットフォームに一貫して構築されているワークロードの割合が高いほど、引き出される価値も高いということがわかりました。IBM Institute for Business Value (IBV)によると、「完全なハイブリッド、マルチクラウド・プラットフォーム・テクノロジーとオペレーティング・モデルから得られる価値は、単一のプラットフォーム、単一のクラウド・ベンダー・アプローチから得られる価値の2.5倍です」。⁵

資料、[ハイブリッドクラウドのビジネス価値を解き放つ\(PDF, 611 KB\)](#)をご覧ください

03

ハイブリッド・マルチクラウド環境のビジネス価値を最大化

「CIOは各種のクラウドとITインフラストラクチャーの全体で、業務をシームレスに統合できる機能を提供する必要があります。」⁵

オープン・ハイブリッドクラウド戦略によるITのモダナイゼーション

戦略的競争力の源泉としてのハイブリッドクラウドの役割はますます高まっています。IBVは、複雑なハイブリッド・マルチクラウド環境から最大の恩恵を受け取るには、さまざまな種類のクラウドやITインフラストラクチャーを横断的に統合できることが必要だと主張しています。したがって、任意のクラウド上で実行されるアプリケーション開発プラットフォームと、複数のクラウド間でシームレスに実行されるワークロードが必要です。⁵

ビジネスおよびIT変革の目標が何であれ、オープン・ハイブリッド・マルチクラウド・アプローチは、次のことに役立ちます。

1. 変革を促進して市場投入までの時間を短縮します。
2. データを保護し、規制の変更を管理します。
3. 開発者の生産性を高めながら、新製品ソリューションをより迅速に開発します。
4. インフラストラクチャーの複雑性を簡素化し、運用を合理化します。
5. CapExをOpExにシフトしながら、新しいテクノロジーを迅速に導入することができます。

全てのオープン・ハイブリッドクラウド環境で、複数ベンダーでの可搬性を可能にし、セキュリティを中核に据えて、ロックインを排除します。

オープン・ハイブリッドクラウド戦略を採用することで、すべての環境をシームレスに連携させるための統合・統一クラウドおよびITインフラストラクチャーを構築できます。これにより、組織が支出を最適化しながらビジネスを行うために必要なデータへのアクセスを確保できます。サービスに含まれる様々な機能が俊敏かつ柔軟であり、ユーザーは必要なものをあきらめることなしに、コスト効率の高い優れた経験を得ながらビジネス変革を実現できます。

04

IBMのハイブリッド クラウド戦略を通じた モダナイゼーションと変革

オープン・ハイブリッドクラウド戦略を使用することで、マルチクラウドとITインフラストラクチャーを統合し、より効率的なユニットに接続します。これにより、クラウドのサイロ化を分解し、ハイブリッドクラウド環境全体の管理と制御を可能にします。また、相互接続されたオープン・アーキテクチャーの基盤を構築するのにも役立ち、ビジネスに必要な柔軟性と効率性が得られます。

オープン・ハイブリッドクラウド・アプローチを採用することで、ビジネスを運営および管理するための統一プラットフォームを構築することができます。すべてのマルチクラウド環境とITインフラストラクチャーを統合および接続することで、次のことが可能になります。



モダナイズ

アプリケーションとデータをモダナイズして、分散ハイブリッドクラウド環境全体で接続および統合できます。



最適化

インフラストラクチャーを最適化することで、俊敏性と柔軟性をもつワークロード導入を多くに適用し、サービスとして利用することができます。



リスク回避

リスクが発生する前に予測することで規制対象のワークロードのコンプライアンス、安全性、レジリエンスを維持し、イノベーションを促進します。

IBMのハイブリッドクラウド戦略は、お客様の体験を通じてお客様のご要望にお応えします。保有しているものを買い替えたり、ゼロから再構築したりすることは求められません。私たちの戦略は、お客様のビジネス目標とIT目標を理解して最も効率的な方法で達成できるよう支援することに焦点を当てています。これは、リソースの最適化と市場投入までの時間短縮のために設計され、価値を大きく差別化します。

05

すべてを統合した ハイブリッドクラウド戦略

「Red Hat OpenShiftを使用した
IBMのハイブリッドクラウド・
アーキテクチャーを選択したこと
で、私たちは、将来のニーズに
応じて、さまざまなパブリック
クラウド・プラットフォーム間で
最適化する柔軟性が得られる
ようになりました。」⁴

Peter Brickley氏

CIO(最高情報責任者)、

コカ・コーラ・ヨーロピアン・パートナーズ社

[コカ・コーラの導入事例を見る](#) →

オープン・ハイブリッドクラウド戦略によるITのモダナイゼーション

IBMとRed Hatがハイブリッドクラウド環境を
提供します

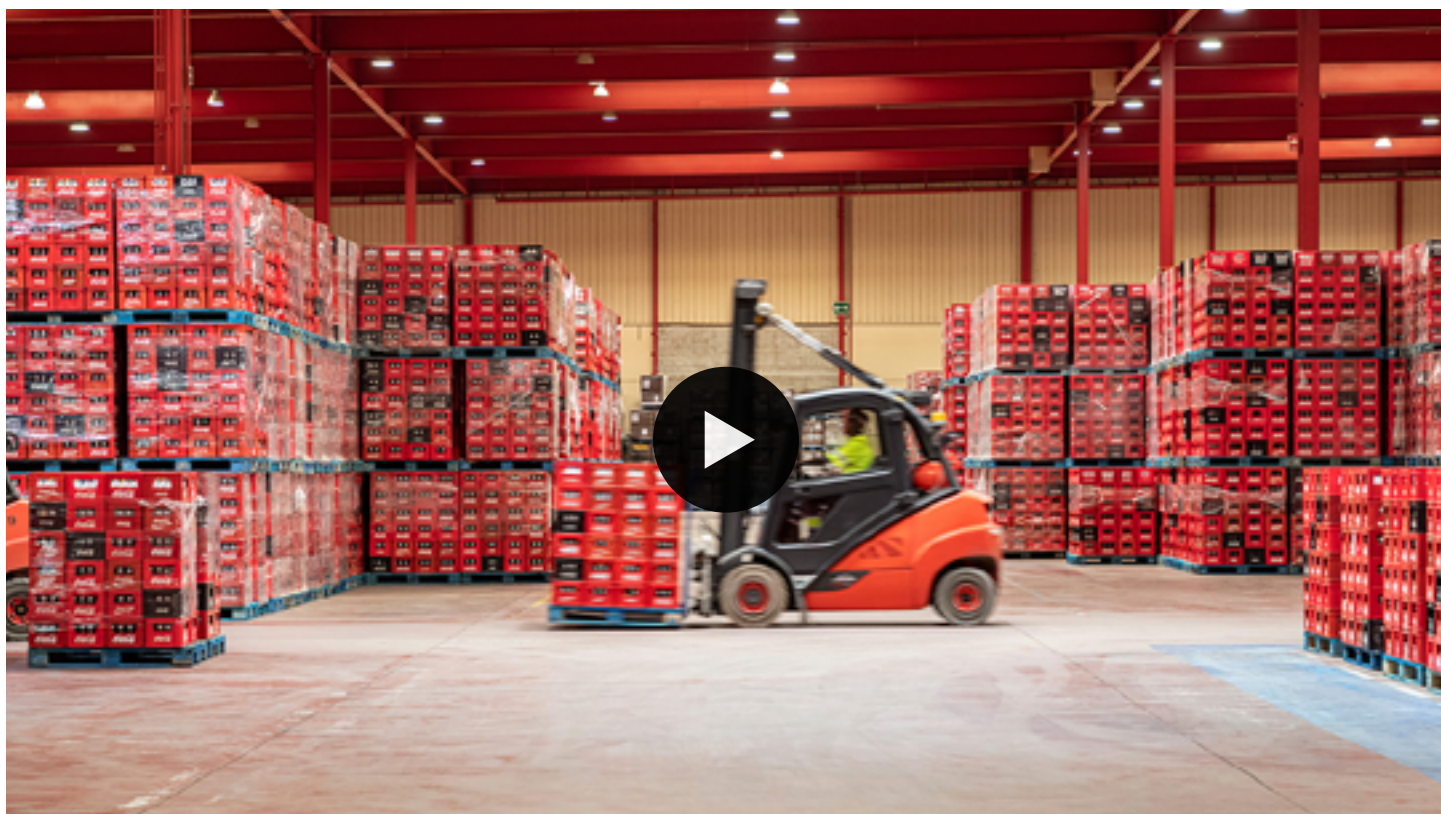
IBMは、Red Hat® OpenShift®に根ざしたオープンソース・アーキテクチャーを活用して、ハイブリッドクラウド戦略の可能性を最大限に引き出します。Red Hat OpenShiftは、開発者の生産性とイノベーションに最適化された、ハイブリッドクラウドとマルチクラウドの導入・展開を管理するためのフル・スタックの自動化運用を備えた、最も堅牢な Kubernetesプラットフォームの1つです。IBMとRed Hatは共同で、今日の市場で最も完全に包括的で拡張可能なハイブリッドクラウド・プラットフォームの1つを提供しています。当社のオープン・ハイブリッドクラウド・アプローチを実装すると、クラウドとオンプレミス・インフラストラクチャーを統合して、シンプルで摩擦のない相互運用性を実現します。

IBMのオープン・ハイブリッドクラウド・アーキテクチャーを支えるRed Hat OpenShiftを使用することにより、単一のオペレーティング・システムとコンテナ・オーケストレーション・プラットフォームが実現し、ハードウェアに依存することなく、インフラストラクチャー全体のどこにでもアプリケーションを構築できます。つまり、どのようなベンダーにかかわらず、マルチクラウド環境全体でも最大限の柔軟性が得られるオープン・ハイブリッドクラウド・アプローチを策定できます。

統合されたオープンクラウド

IBMとRed Hatは、お客様が最新の統合クラウド環境を構築し、可能な限り効率的かつ経済的な方法でIT投資のビジネス価値を最大化するお手伝いをします。市場の複雑な需要と規制要件を満たしながら、クラウドのサイロ化を解消し、さらなるイノベーションへの道を切り開きます。統合されたオープンなハイブリッドクラウド戦略は、アプリケーションとデータのモダナイゼーションとインフラストラクチャーの最適化をサポートし、効率性、そして、価値を高めます。

IBMのオープン・ハイブリッド・マルチクラウド・アプローチから最大のビジネス価値を引き出す方法の詳細については、IBVの資料[ハイブリッドクラウドのビジネス価値を解き放つ](#)(PDF, 625 KB)を参照してください。



コカ・コーラ・ヨーロピアン・パートナー社がIBMのオープン・クラウド・アーキテクチャーを利用しています(0:46)

脚注

1. ハイブリッドクラウドを最大限に活用していますか？ IBMが委託した Forrester Consultingのソート・リーダーシップ資料、2022年3月、レポートのダウンロードは[こちらからご登録ください](#)。
2. [エンタープライズ・オープンソースの現状: Red Hatレポート](#)、Red Hat, Inc., 2022年6月。
3. [ビジネスを凌駕する: ハイブリッドクラウド・プラットフォーム・アップ ローチで 2.5倍の価値を実現\(PDF、1MB\)](#)、IBMスポンサーによるホワイト・ペーパー、Hurwitz & Associates, 2020年。
4. [コカ・コーラ・ヨーロピアン・パートナーズ、戦略的な変革を加速させる](#)、IBM ケース・スタディー、2020年10月。
5. [ハイブリッドクラウド・プラットフォームの優位性: 企業変革への道標 \(PDF、340KB\)](#)、IBM Institute for Business Value, 2020年6月。

© Copyright IBM Corporation 2022

IBM Cloud
日本アイ・ビー・エム株式会社
〒103-8510
東京都中央区日本橋箱崎町19-21

Produced in the United States of America
2022年3月

IBM、IBMロゴは、世界の多くの国で登録されたInternational Business Machines Corporationの商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBMの商標リストについては、ibm.com/trademarkをご覧ください。

Red Hat および Red Hat OpenShiftは、Red Hat, Inc. またはその子会社の米国およびその他の国における登録商標です。

本書の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。すべての製品が、IBMが営業を行っているすべての国において利用可能なものではありません。

引用または記載されているお客様事例は、すべてIBM製品の活用方法とその結果を例として示したものです。実際の環境コストやパフォーマンス特性はそれぞれのお客様の構成や条件によって異なります。お客様への対応可能な内容については、IBMへご相談ください。

本書に掲載されている情報は特定物として現存するままの状態を提供され、第三者の権利の不侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。IBM製品は、IBM所定の契約書の条項に基づき保証されます。

ITシステム・セキュリティには、企業内外からの不正アクセスの防止、検出、および対応によって、システムや情報を保護することが求められます。不正アクセスにより、情報の改ざん、破壊もしくは悪用を招くおそれがあり、またはシステムの損傷や、他のシステムへの攻撃を含む悪用につながるおそれがあります。完全に安全と見なすことができるITシステムまたはIT製品は存在せず、また単一の製品またはセキュリティ対策が、不正アクセスを防止する上で、完全に有効となることもありません。IBMのシステムおよび製品は、包括的なセキュリティの取り組みの一部となるように設計されており、これらには必ず追加の運用手順が伴います。また、最高の効果を得るために、他のシステム、製品、またはサービスを必要とする場合があります。IBMは、何者かの悪意のある行為または違法行為によって、システム、製品、またはサービスのいずれも影響を受けないこと、またはお客様の企業がそれらの行為によって影響を受けないことを保証するものではありません。

お客様は自己の責任で関連法規を遵守しなければならないものとします。IBMは法律上の助言を提供することはありませんし、また、IBMのサービスまたは製品が、お客様においていかなる法を遵守していることの裏付けとなることを表明し、保証するものでもありません。